

退職者 NO.125
こだま会報



発行日：2019年8月15日／季刊第125号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://tekuteku.jeez.jp

子や孫が安心して暮らせるように



こだま会

第35回定期総会

県職労連退職者こだま会は6月21日、本郷台の「あーすぶらざかながわ」で第35回定期総会を開催。新方

新方針を決め元気よくスタート（6月21日・あーすぶらざかながわ）

針や新役員を決め、元気よく運動をスタートさせました。

午前10時30分、副代表幹事・一杉雄二さんの司会で開会。5月15日現在の会員総数（1215人）と、出席会員51人、委任状455人で総会の成立（会員総数の3分の1）を確認。続いて、この間に亡くなられた30人の会員に黙とうをささげました。

議長に鈴木薫さんを、総会書記に鳥海敏雄さん・中嶋ひとみさんを選出し、議事に入りました。

開会のあいさつで加瀬文隆代表幹事はまず、今年の4月に喜寿（77歳）を迎えた会員が49人であり、該当者に「長寿祝い品」を贈呈したことを報告し、総会に参加されている該当者を紹介しました。

また、「多くの会員と、サークルなどでつながりを重視して運動してきた」と強調。高齢者の自動車運転転問題や年金100年安心問題、中高年の引きこもり、憲法問題、7月の参議院選挙では1人区で野党の統一候補が実現したことなどにふれ、「それぞれの想いを胸に、子や孫が安心して暮らせるよう力を発揮していきましょう」と呼びかけました。

続いて、県職労連や横浜市従退職者会などから連帯の挨拶をいただき、幹事団が経過報告や運動方針などを提案しました。（2面に続く）

道歩散

昨年春の終わりに心臓の異常が発覚。以来治療、療養の生活が続いている。いよいよ寿命が尽きてきたな？ と自覚し、

認知症や深刻な介護状態になる前におくべきことを少しでも片付けたいと、「終活」なることを始めた◆とありえず、衣類と本棚の断捨離をして、エンディング・ノートを買ってきた。ここからが大変。意思ノートとして遺しておきたい項目として、本人の略歴では、生年月日、本籍地、マイナンバー、各種保証書など。医療では保険証、かかりつけ医、終末期医療の要望などを記載。介護では、介護を受けたい場所や内容を具体的に記載する。入院や葬儀になった時の連絡先、親戚、親族関係図、知人、所属団体など。宗派・形式、喪主・遺影の指定、埋葬の希望など。ペットがいればその習慣や措置の希望なども書く。財産・資産では通帳・証券・契約書類・不動産登記簿の写し・各種契約書など膨大な作業が列挙されている◆さて、このエンディング・ノートをどこにしまうか？ 家族がわかりやすい場所か？ ドロボーさんにわかりにくい場所か？ またまた悩みが増えて心臓病が…。あなたならどうします？

（鳥居伸太郎）

*お知らせ…こだま会の事務所は県庁本庁舎地下1階です。毎週火曜日、10時～16時に開所しています。

加瀬文隆代表幹事の挨拶 (要旨)



代表幹事の
加瀬文隆さん

この4月に喜寿(77歳)を迎えられた会員は49人で、該当者に長寿記念品をお贈りした。
この1年は、『会報』の発行や趣味の会、サー

残さない」といっているが、そうっていない。また、高齢者の自動車運

月の参議院選挙では32の1人区で野党の統一候補

岸牧子候補が70万票を超える得票を得る奮闘をされた。引き続き、県民本

つながりを大切に

クルなどのつながりを中心として交流してきた。安倍首相は事あるごと

介護、中高年の引きこもりに「だれ一人として取り

それぞれの想いを胸に、交流を深め、子や孫が安心して暮らせるよ



長寿祝い者(前列中央のお2人)とともに

「アベ政権になって行政が恣意的に運営され危惧する。民主主義は手続の公平さでもある」などの発言が続き、議案を補強しました。会場内には「血圧・体脂肪測定」コーナーが設けられ、20人ほどが健診を受け、好評でした。

* * *

4月の県知事選挙の結果は、岸牧子候補の票が70万票を超え、革新県政時を除いて一番多い結果となった。黒岩さんは「笑いとコミュニケーション」を強調したが、心からの笑いではなかった。未病対策では市町村との連



県民本位の
仕事ができる環境を
神奈川県職労連委員長
神田敏史さん

来賓あいさつ(要旨)

総会後は、同プラザ2階のレストラン『メルヘン』で、軽食をとりながら懇親会。「とても楽しい会で、来てよかった」「77歳を祝っていた



高年齢者の
福祉要求前進へ
横浜市従退職者会会長
安部直幸さん

携より、企業との連携が主だ。職員は、福祉や介護などで、県民のための仕事ができるよう環境を整備してほしいと願っているが、予算も人もなかなかつけない。
県職労連は、県民のためにいい仕事をした、そのために労働組合が必要と運動している。今後も皆様のご支援をお願いしたい。

参議院選挙を前にした5月29日、「市民連合」は野党各党と政策協定を結んだ。私たちもこの政策や、高齢者の願いを実現するため奮闘したい。年金問題では金融庁が「高齢者夫婦で月5万円足りなくなる。2000万円が必要になる」という諮問結果を発表したが、政府はそれを受け取らないという。おかしなことだ。安倍政権になって毎年、社会保障が改善されてきた。社会保障の充実にむけ、引き続きがんばりたい。

* * *

また、中央労金横浜支店渉外部長から挨拶をいただき、全労済神奈川県本部やこくみん共済COOP神奈川県推進本部長、県高齢期運動連絡会事務局長からはメッセージが寄せられました。

(1面より続く)
参加者からは、「県のたより」5月号に「歴史息づく県の『正庁』キ

ングの塔(神奈川県庁本庁舎の竣工当時の姿を令和によりがえらせて)と大きくとりあげられているが、戦前の県庁の果たした役割などが抜け、違和感を感じる」「今年も県内の平和行進に参加した。被爆者署名は県内で80万筆も集まり国連に提出した」「みんなの気持ちを一つにするため、音楽の力が必要だ。夏のコンサートなどで頑張りたい」「アベ政権になって行政が恣意的に運営され危惧する。民主主義は手続

各議案の提案

各議案の内容は前号(124号)の通りです。提案者は次の方です。

- 1号議案 2018年度経過報告・決算報告(小島八重子・事務局長)
- 2018年度会計監査報告(岩柳

参加者の「発言・意見」(要旨)



鈴木三郎さん

● 史実を抜きにした『県のとより』
5月号に「歴史息づく県の『正庁』

キングの塔(神奈川県庁本庁舎の竣工当時の姿を令和によりがえらせて)と大きくとりあげられているが、戦前の県庁の果たした役割などが抜けている。私は県庁に採用され3階の貴賓室で辞令を貰った。本庁舎は、1942年から1945年にかけて生じた「横浜事件」で、雑誌に掲載された論文がきっかけで編集者、新聞記者ら約60人が逮捕され、約30人が有罪となり、4人が獄死した事件の現場でもある。いま国民主権のなかで、史実を抜きにしたこうした報道はいかなるものか。黒岩知事はどういう気であるのか。

良雄・監査)

- 2号議案 2019年度活動方針案(一杉雄二・副代表幹事)
- 3号議案 2019年度予算案(酒井道生・幹事)
- 4号議案 2019年度〜2020年度役員改選案(菊田 勲・幹事)



片野憲二さん

● 沖縄に心を寄せたいこう
退職後、ボラン

ティアで原水爆禁止運動などを10年余している。県内で行われた平和行進にはのべ6700人が行進し、私も12日間歩いた。「ヒバクシャ国際署名」は神奈川県で80万筆(全国で941万筆)集め、国連にとどけた。

署名は地方議員や宗教者など広範囲の方に協力いただいた。
国の軍事予算が5兆円をこえた。ステルス戦闘機を100機以上爆買いするといふ。こんなことがあつていいのか。沖縄の新辺野古基地の埋め立て強行は許せない。沖縄に心を寄せていこう。



滝本哲彦さん

● 皆の気持ちが一つになるために
私は6月にこだま会に入会した。今後よろしくお

願います。神奈川県でチェロを弾いていた。平和の問題などで、みんなの気持ちが一つになるために、音楽の力が必要と思う。私たちにできるのはコンサート。8月に神奈川県フィルの仲間と一緒にコンサートを開くことにした。ご参加を。



川城保幸さん

● 行政が恣意的に運営されている
訴えたいのは行政の腐敗問題。特に国の行政、モリ

カケ問題では行政文書が廃棄されたり、隠蔽・改ざんされたりした。安倍政権になってから行政が恣意的に運営されているのではないか。民主主義は手続きの公正さが必要だ。同じ公務員として忬怩(じくじ)たる(4面に続く)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます(年齢は享年)

相澤 尚 様 86歳	菊池 秀雄 様 82歳	鈴木 孝男 様 79歳	蒔田 道則 様 75歳
朝日 信義 様 92歳	栗田 紹 様 83歳	田内 大 様 77歳	松岡 道子 様 91歳
石渡恵美子 様 87歳	小山武衛士 様 85歳	高梨 文美 様 83歳	松本 崇 様 80歳
和泉沢近夫 様 90歳	斉藤 義男 様 84歳	谷口 隆壺 様 83歳	三橋ヤスエ 様 87歳
梅宮 敏光 様 69歳	佐藤 安弘 様 94歳	堤 正敏 様 87歳	山田 勝平 様 81歳
榎本 行浩 様 75歳	澤村 清治 様 94歳	富沢 一政 様 70歳	渡辺雄之助 様 77歳
小俣 有夫 様 87歳	白石 清 様 86歳	星 芳江 様 66歳	
神谷 郁子 様 76歳	新川 宣満 様 90歳	細川 博美 様 69歳	

*2018年6月総会以降2019年6月までに事務局にご連絡のあった方で、それ以前に亡くなられた方も含みます。

(3面より続く)

思いがある。安倍政権下で進む行政腐敗を県民に訴えたい。



榎本勝雄さん

●ネームプレートを
●役員のみなさんの
ネームプレート
を作ってはどうか
と提案したい。ご

検討願いたい。

発言・質問への執行部の回答

●全体的に：5人の方の熱のこもった発言に敬意を表し、運動に反映させていきたい。

●県庁の『正庁』について：神奈川県庁の「正庁」の負の歴史も知り、その中身を具体的に、しかも批判的に学ぶ必要がある。

●平和問題：危険な状況がいっぱいある。平和がいやな人はいない。できるところから運動を進めよう。

●行政の腐敗：政府行政情報の隠蔽や廃棄、改ざんなどが噴出し、大臣が更迭されるような状況が続いている。あきらめずに声を上げていこう。
●文化レク：みんなで楽しみながら進めていくのが、当会の目標。音楽活動などに生きがいを持ちながら、楽しくしていくことも大切だ。

●その他：役員の名札の作成については、どのような物がふさわしいかなど検討したい。

2019・20年度の役員紹介

任期は2年間。退任される幹事は2人、相談役は1人です。ご苦勞様でした。地域などでのご活躍を期待しています。

(敬称略・役職別・50音順)

役 職	氏 名
代表幹事	加瀬 文隆
副代表幹事	一杉 雄二 友井 眞言 仲戸川 実
事務局長	小島八重子
事務局次長	鳥海 敏雄 中嶋ひとみ
幹 事	青沼 慶祐 岩柳 良雄 (新) 植木眞理子 川田 勝利 菊田 勲 斉田 茂子 酒井 道生 瀧澤 正行 鳥居伸太郎 中沢 茂 松尾佐知子 渡辺 泰子 (新)
監 事	谷村 寛 三村 義弘 (新)
相 談 役	今期は置かない

●退任された幹事・相談役

幹 事	井村 友彦 本山 文子
相 談 役	加藤 利秋

神奈川県職員九条の会



横浜大空襲祈念の集い (5月29日)

横浜大空襲を知る

神奈川県職員九条の会は5月29日、地下鉄「阪東橋」駅前に集合し、横浜大空襲祈念碑訪問と横浜大空襲祈念の集いに参加しました。

慰霊碑訪問では遺族会の方に祈念碑内の記名盤まで案内され、「全員の記名ではありません」と説明を受け、遺

族の思いを痛感しました。

次に桜木町の『にぎわい座』に移動し「横浜大空襲祈念の集い」に参加。体験者の女性は

「空襲に逃げ惑い死体を見ながら母親を探した」と話し、男性は「学童疎開から帰って探したが妹は生死の確認ができず、未だに心が定まらない」と話しました。先生と一緒に参加した大学生は、「私たちは戦争の話は聞いたことがない。伝えて行くことの大切さを感じた」と発言しました。



平和祈念碑の前で

当会の参加者からは、「生々しい話を聞いた」「父親は戦地の話はほとんどしなかった」「空襲で全てがなくなり、生を受けたこともわからなくなった妹を思い続けている話很重い」などの感想が寄せられました。当日これらなくなった人もあり、4人の参加でしたが「戦争はしてはいけない」の思いを強く感じた一日でした。(事務局長・佐伯義郎)

神奈川県職員九条の会

総会&平和のつどい

と き ●9月7日(土)
13時10分受付 13時30分開会～16時30分
ところ ●万国橋会議センター403会議室
地下鉄みなとみらい線「馬車道」駅
6番出口より徒歩4分
内 容 ●1部〈総会〉13時30分～14時15分
●2部〈講演〉14時30分～16時30分
講 師 ●田崎 基氏 (神奈川県新聞記者)
テーマ ●岐路に立つ憲法とジャーナリストの役割(仮題)
資料代 ●500円 申込先 ●FAX 045-363-6397
(佐伯義郎・事務局長)

定期総会への出欠はがきに寄せられた「せいかつ短信」をお届けします。掲載の方は214人。「こだま会」への要望をはじめ、元気でお勤めの方やボランティアに励む方、ゆったりと生活を楽しむ方など、本当に喜ばしい限りです。町内会や高齢期運動、「九条の会」などでご活躍の方、闘病中の方も見られます。紙面の都合で「幹事の皆様、ご苦勞様」などの趣旨は割愛させて頂きました。また文意を損ねない範囲で、一部省略させて頂きました。(順不同・敬称略)



後藤貞夫(横浜) 安倍政権打倒をめざし参院選は市民と野党の統一化で進んでいます。毎月19日の国会前での集会をはじめ、力を緩めず共に頑張りましょう。

小山直次(相模原) 元気で農作業や地域のボランティア活動で過しています。今年もまた、道保川にホテルが飛び始めています。6月1日には公民館のホタル観察会の案内をします。

鳥居千珠子(東京都大田区) 九条の会の活動も最大の正念場を迎えていると思います。私はいいい加減くたびれてきていますが、毎月19日は国会前に行き、こだま会の旗を見つけると、みんなも頑張っているなど元気が出ます。

川城保幸(茅ヶ崎) トランプと安倍の親密の裏に危険な密約あり。メディアイベントに欺かれてはならない。

鈴木 薫(横浜) 今年も5月7日から5月19日の13日間、かながわ平和行進で歩きました。なくそう！核兵器!!

平川千恵子(横浜) 皆様にお会いできるのを楽しみにしております。宮澤恭子(茅ヶ崎) 公民館で絵画サークルを続けていますが、なかなか時間が作れず、またメッセージが表現できることを考えています。思うようにいきません。感動をもち続けられることが老化防止と思

ついています。小林節子(横浜) 早いもので、こだま会に入り9年です。昭和、平成、令和など計算するのも嫌になりませんか？ 久しぶりに総会に出席しようと思っています。



懇親会を終えて

小林平治(藤沢) 3月28日の「町田市立自由民権資料館見学&薬師池公園花見」を申し込みましたが、風邪をひき、医者からは高齢者なので気を付けるよう、酒はしばらくやめるようにと言われ欠席。年には勝て

ないもので、最近は歩くのも遅くなり、昔、かもめ走友会でマラソン大会など一緒に走った面影もない現状です。週1〜2回の買い物や野菜づくりで健康を保持しています。

石井紀男(横浜) 暇を見つけては畑作業をしています。今年は大変さが実感、健康のありがたさを感じ知らされています。

榎本勝雄(藤沢) 私は今年87歳になりました。でも元気です。長年スキーの会の運営をしてきましたが、今はほとんど顧問になりました。が、冬になりましたら、スキーシーズンには3回くらい雪の上に立ちます。

亀井禎子(横浜) 絵画白日会に在籍して57年、初出品から59年を迎え、一向に上達もしませんでした。絵の世界を知ること仕事にも励めたいと思います。

片野憲二(小田原) 5月7日から19日まで国民平和大行進が神奈川県で行われ、12日間168km歩きました。10万人が歩く一大平和行動です。核兵器禁止条約が国連で採択され2年、禁止条約に反対する安倍政権。政府が調印、日本が批准するまで「被爆者国際署名」をとりくんでいきます。

伊墻洋子(平塚) 長寿祝い品、そしてご招待ありがとうございます。

柳瀬節子(平塚) 半年前から囲碁教室に通っています。ルール、マナー、用語などは面白いのですが、まだゲームが楽しいと思えません。昔職場で昼休みに笑顔いっぱい対局していた人たちを目標にしています。

蓮池幸雄(横浜) 4月の統一地方選挙で磯子区から市会選挙に立候補しましたが、5478票の支持をいただきました。ありがとうございます。

三村義広(千葉県八千代市) 「せいかつ短信」をよく読ませてもらっています。またイベントも興味あるものが多いです。

菊田 勲(藤沢) 介護認定の申請手続きを進めるなど、老々介護のスタートを切りました。

鳥海敏雄(藤沢) 家庭菜園で巨大なズッキーニが採れました。

小川達子(横浜) 昨年まで年齢を感じず動いていましたが、1年が10年も経ったように体力が衰え、疲れを感じる毎日です。気力で趣味教室やボランティアに通い、庭いじりで楽しんで過ごしています。

佐伯義郎(横浜) 時間のたつのが早く感じるこの頃です。

瀧本哲彦(川崎) 6月になってからの入会です。こだま会の皆様と顔を合わせて今後も親しくと思い、総会に出席したいと思えます。よろ

しくお願いします。

明田剛一(横浜) 自宅静養中。

芝 忠(横浜) 長寿祝いありがとうございます。来年かと思っていましたのでびっくりするとともに、自分もそういう「とし」になったのかと思えました。

武藤久恵(横浜) 老後のことを思い、息子の近くのマンションに昨年10月に移転しました。

並木まり子(湯河原) 今回は仕事で参加できません。とても残念です。7月の参議院選挙では、憲法9条を守り、消費増税をストップさせるように皆で頑張りましょう。

近東澄子(福島県郡山市) 姓を変えましたのでよろしく願っています。旧姓は石田です。

桜井るみ(藤沢) 80歳まであと10年。頑張らなければとウォーキングと水泳に精出しています。脳トレにはクロスワードパズルが好き。80歳になったら90歳への目標を考えるとして願わくは「自分のことが自分でできる」。これに尽きるのかなと思っています。

生田清美(横浜) 皆様お元気で御活躍されていて頑張っているなあと感心致しました。趣味の登山も少々臆病になってきています。身の丈にあった登り方をしようと思います。

岩田勝義(平塚) 長寿のお祝い、うれしく受領させていただきました。ありがとうございます。

梶原忠雄(葉山) この度は思い

もよらない長寿祝いをいただき、ありがとうございます。72歳に神奈川県県の災害派遣に応募し、この3月に満期5年で帰ってきました。宮城県・岩手県の沿岸地域で用地獲得の手伝いをしてきました。

杉崎利雄(小田原) 長寿のお祝いありがとうございます。地域の仲間と楽しく過ごしています。

紅葉淳一(厚木) 退職後20年近くになりますが、毎年、『短信』を送ってくださり、仲間の活動の状況が知らされ、心強く思っています。長寿祝いありがとうございます。

田中春江(海老名) 思いがけず長寿祝いをありがとうございます。いつも『こだま会報』を楽しみ読ませていただき、時折昔の仲間を懐かしく思い出したりしています。あまり年齢を意識することなく日々元気に過ごしています。

高橋精治(秦野) 長寿祝い、ありがとうございます。現在、体調を崩し入院中です。早く元気になるよう頑張っております。

木寺幸雄(横浜) このたび私の喜寿に対し、身に余る結構なお品をいただき、お礼申し上げます。これからも健康に留意して一日一日を大切に過ごしたいと思えます。

杉山茂夫(茅ヶ崎) 近くのスポーツクラブで太極拳を続けています。最近では地域のウォーキングクラ

ブに入り、神奈川、東京の名所を歩いています。

山本昌治(平塚) 喜寿のお祝い、誠にありがとうございます。

恩田 實(横浜) 腰のリハビリのため、欠席しますが、良くなったらまた出させていただきます。

大貫忠弘(横浜) このたびは長寿祝い、大変ありがとうございます。梅雨の季節が近づいております。この度、長寿祝いの御品をありがとうございます。また懇親会にご招待いただきましたが、所用の為欠席させて頂く失礼をお許しくださいませ。

野澤秀子(二宮) 思いがけない長寿のお祝いをいただきありがとうございます。先月車を手離しました。自動車を卒業という事になりました。足が劣えないうちにと5月5日、大山に登りました。77歳が登った事で、山頂で尊敬されました。うれしかったです。

近田弘美(鎌倉) 長寿祝い、ありがとうございます。お陰様で元気に過ごしています。

横溝照久(伊勢原) 長寿お祝いを有難うございます。お陰様で元気に過ごしています。

原篠昭夫(平塚) 現在、平塚市八幡地区公民館館長として週2日勤務しています。長寿御祝い、ありがとうございます。

鈴木教夫(大和) 御丁寧なる長寿祝い、ありがとうございます。今

の元気をはげみに過ごしてまいります。

田島 稔(相模原) 長寿の祝い品、ありがとうございました。今後も健康に留意して長生きをしていきたいと思っています。

橘田 敏(厚木) 長寿の祝い、ありがとうございます。

辻村 博(茅ヶ崎) 「安倍改憲NO! 3000万署名」、ここ数カ月ストップ状態。それでも60筆はやったかな。

松本郁英(中井) 長寿祝いの品、ありがとうございました。趣味の盆栽の手入れに日々楽しんでます。

椎名一宏(南足柄) 長寿のお祝い、ありがとうございます。元気に家庭菜園を楽しんでいます。令和が平和であることを願っています。

城所和子(秦野) 喜寿の祝い、有難うございます。一日一日を有意義に、あまり周囲の人のめいわくにならないよう生きていきたいと願っています。

秋中幸子(鎌倉) 長寿祝い、ありがとうございました。入院中の夫の世話のため出席できません。残念です。こだま会の発展を祈っています。

中原保彦(島根県邑智郡美郷町) 長寿祝い品、ありがとうございました。もう少し「病気も出来ない」状況におかれましたが、「後期高齢者」には公的な人間ドック制度がありませんので、この「祝金」で受診

します。残りは妻に「おすそ分け」します。美郷町は「長寿県長寿町」です。イターンをおすすめします。

柘沢 覚(相模原) 白内障手術後の経過も悪く、今度免許更新も眼鏡使用で合格。一安心。安全運転に心がけます。毎日感謝の気持ちで過ごしています。



懇親会で

神保 武(平塚) 89歳になりました。歩行器の手助けを受けています。会員皆様の御多幸を祈ります。

小島八重子(寒川) 我が家の地域猫は我家に来てなんと12年以上経ちました。最近はエサを食べる時間も長くなり、こぼしたりします。餌を食べたことを忘れ、おねだりします。猫も人間と同じに加齢していくのでね。

友井眞言(東京都町田市) こだま旬会、歴史教室、てく・テクの会、料理教室、国会行動など楽しく参加させてもらっています。

仲戸川 実(藤沢) 年1回の「楽しい料理教室」を担当し、直前の釣りも楽しんでます。

岩柳良雄(横浜) 選挙の年、皆さまお疲れさまでした。

金子信男(相模原) ここ10年ほど相模原市を中心に県北歴史調査を行い執筆していますが、貴重な情報が消滅の危機にあり、強い危機感を持っています。なお、昨年行った県北の歴史視察、講演の実施については大変事務局の方々にお世話になりました。ありがとうございます。

渡辺恵理子(横浜) 旧東海道を歩き終え、中山道にチャレンジしています。GWに碓氷峠を越える途中で熊に遭遇! 走ってはいけなさとわかっていても、早足で必死に逃げました。あくコワかった。

奥津弘久(秦野) 昨年に野尻さん、黒子さん(共に女性)と20年ぶりに再会しました。2時間の昼デイナーでの話題は、趣味のこと、健康のこと、孫のことなどで時間を忘れるほどでした。今年も再会することを約束し、お互い健康に留意することでお別れました。

青木 勇(平塚) 今年87歳。現在療養中。腰痛、がん手術等、いろいろと病氣とたたかっております。

久保寺公正(秦野) 皆さんご無沙汰しています。いま、秦野の山里で大変な問題が起っています。新東

名秦野SAスマートインターチェンジ建設に伴う企業誘致の区画整備事業で、私共14軒の住宅を移転させる計画案が協議と合意を経ずに、無謀な手法で進められています。私達は住みよいまちづくりを考える会を結成し、大きな住民運動に発展させてきました。推進派を包囲するような展望をもって活動しています。かつてない運動が広がり、支援も拡大しています。皆さんの協力をお願いします。山里で頑張ります。

秋中一允(鎌倉) 入院中に2度も脳梗塞になり、2回目は院内感染症により血液が汚れ、意識不明となり、集中治療室での治療により一命を取り留めて生きています。

鶴田賀陽子(横浜) 『会報』、ありがとうございます。脚・腰に既往症があるので年々歩行が困難になりました。老いの病も進んでいます。けれどあきらめず読み、書き、観ると、日常の楽しみを見つけられています。米山東伊(横須賀) 『こだま会報』を読み、ホームページで皆さんの元気な写真スライドを見ています。

鵜野澤信一郎(東京都町田市) 今年3月に(公財) 神奈川県産業振興センターの中小企業相談員を退きました。いまは庭にきゅうり、なす、ミニトマトを植え家庭菜園をしたり、

鉢植えの水やりをしています。

二ノ宮健志(横須賀) 5月で喜寿(77歳)になりました。週に4日午後4時間バイトをしています。「亭主元気で留守がいい」を実践中。

内藤光夫(横浜) 健康第一に考えて、ストレッチ体操教室に通っています。月4回くらいですが、お陰様で元気に日々暮らしています。

入間川昭遠(横須賀) 当年90歳。渉外、県税、援護課、水試、行政センター、青少年センター、在職中お世話になりました。時々思い出しています。体が不自由になりました。家庭園芸を楽しんでいます。

鈴木和代(横須賀) 年金者組合などいろんな活動をして、なるべく社会とつながっていようと日々頑張っています。

茂木邦雄(東京都町田市) 『会報』が取り持つ「縁」で角田さんと同郷であることが判明。カスリン台風による沼尾川の氾濫さえなければ同じ小学校の生徒であったものと、いまだに角田さんとの対面が果たせず残念。

今井 武(茅ヶ崎) 夏野菜の定植に気を張っています。

太田 顕(相模原) 5月1日の相模地区メーデーに参加し、Aさん、Kさん、K夫妻と旧交を温めました。7月26日、「第3回やまゆり園犠牲者を偲ぶ会」と、7月28日「第41回相模湖ダム追悼会」の準備に参加し

ています。

榎田富久子(横浜) いつも『会報』をご恵送くださり、ありがとうございます。この身高齢化してきた暮らしの中で、物心共に地域の影響を多く受けていることに改めて気づきま

す。若いころからの関りがあつたればこそと、その積み重ねの大切さをいま感じています。

計良竹次(秦野) 一昨年、秋から年末にかけて大病を患うも、医療の進歩のおかげで、どうにか家庭での暮らしができています。今は再発しないことを一番に、野良仕事などしています。

石原健二(東京都目黒区) 食道ガンの摘出(全摘)手術等の為、病院通いをしている状況です。『こだま会報』を楽しみにしています。

小川晃司(箱根) 「満蒙開拓平和祈念館&昼神温泉の旅」、大変お世話になりました。宝剣岳、千畳敷散策は好天に恵まれ最高でした。

大塚敏高(横須賀) 『こだま会報』いつも楽しみにしています。なつかしいお名前を見て、みんな頑張っているなと思います。来年で再任用が終わりです。なにか手伝えるかな、などと考えています。

豊田幸子(大井) 山行を趣味としています。高い山は今年が最後かなと、スクワットをして鍛えています。長坂貞次(厚木) グラウンドゴルフを始めて1年半。週2回の練習

会で仲間と相互交流を行い楽しんで

います。

吉田綾子(逗子) 改元されても、仲間作りの難しさは相変らずで、入会3年目で「歴史教室」の共同代表となる破目に。歴史好きな若い人よ、集まれ！ 楽しもう!!

金井塚のぶ子(相模原) みなさんお変わりありませんか。私は元気です。毎日三女の家の留守番をしています。

市川 清(大和) 心臓の病気で正月に入院し、今も静養を続けています。

古谷孝雄(東京都新宿区) 再任用で産労総務室(経理G)に勤務しています。

湯川 勉(二宮) 80代に入り2

年目となり、老化のスピードが速く

なりました。心身ともにぜい肉を落

して生活する気持ちになりつつあり

ます。

小澤ミネ子(中井) 『会報』、あり

がとうございます。民謡と菊花づく

りに元気で過しています。悪政を終

らせ平和な世の中にしたいですね。

野村晴男(横須賀) 週2日、学

校警備員をやっています。

清水敬一(横浜) 2月に妻が死

去しました。想定外の独居老人とな

石田啓子(横浜) 5月4日、神奈川県庁本庁舎の見学に行ってきた。

ガイドの案内であちこちにあらわれた「宝相草」を探したり、戦前には天皇、皇后の御真影が置かれていたという正庁の見学、歴史の説明など、現役時代にはできなかった体験をしてきました。若葉の中に毅然と立つ本庁舎はキングの名にふさわしく、かつて県職員として働いた誇りを改めて感じる事ができた1日でした。

松村久代(厚木) 体もあちこち故障が多くなり、子どもたちは仕事に子育て中でもあり、迷惑はかけられないと何とか頑張っています。

佐藤 肇(厚木) 大分年をと

り、好きなグラウンドゴルフもやめました。体調はまあまあです。

増村一夫(千葉県大網白里市) 私の住む自治会の会員も20数年で高

齢化し、毎年数名逝去され淋しさを覚えます。健康第一です。

桐生 晃(厚木) 『こだま会報』、

ありがとうございます。野菜、バラ

作りで何とか細々とやっています。

鎌田利治(相模原) 日ごとに筋

力の老化を感じつつ、社会的には地

域の健康活動に参加し、平和運動に

も加わっています。

稲垣和成(平塚) 最近、もつ

ぱら断捨離にいそしんでいます。

松村美知子(大分県日出町) ふ

るさと転居して19年目になりました。

た。神奈川県は、子ども2人を育てた場所なので思い出ばかりです。いまは野菜、果物を作り、日々を過しております。いつも情報をいただき、ありがとうございます。

小川政則(水草)(相模原) 『会報』を愉しく見ております。前年度は旅行に句会にお世話になりました。

吉澤靖夫(藤沢) 退職して17年、元気でいられるのもあと5年と見ております。海外旅行をもう1回行ってみたい。現在は高齢者の方々を有償で移送サービスを始め7年経過、無事故で仕事をしています。空いている時間はスポンジテニスをしながら英気を養っています。『会報』は、情報源として楽しみにしています。

天羽忠子(寒川) いつも『会報』その他いろいろありますが、行先のお知らせ等いただいても重なることが多くて残念と思いつつも失礼しています。

神戸純成(厚木) 現在、高血圧症に気を付ける以外は元気です。85歳を迎え大分足腰が弱くなり、駅の階段の上り下りに苦労しています。ボケ防止のため地域の有志と健康マージャンとカラオケを毎月それぞれ3〜5回程度楽しんでます。

丹治イセ子(横浜) 『会報』を楽しみにしています。さまざまな事業を実施され、皆様お元気で参加されている様子に励まされています。

田中和子(秦野) 人間も90歳過ぎると好奇心も薄れ、物事に感動することもなくなるようです。私も御多分にもれず、少しでも認知症を防ぐため毎日日記を書いたり出納簿をつけたり、時々絵を描いたりして、惚けた頭に刺激を与えたりしています。健康第一、ふらつきながらも自分で歩けるだけ幸せと思うこの頃です。



懇親会で

大野秀夫(横浜) 80代の手習い、大正琴を楽しんでいます。団地内の老人会長13年目です。

宮本康之(横浜) 歳のせいかわ視聴覚が不便で出かけるのを躊躇しています。

大川照雄(藤沢) 役員の皆様いつもご苦労様です。有難うございます。大井夕子(秦野) 5月中旬、サ

ンティアゴ・デ・コンポステラへ巡礼路100km歩いてきました(全800kmの8分の1ですが)。ホタテ貝をぶら下げた。

山野澄子(海老名) 5月13日に運転免許を卒業しました。息子が我が家にやって来て「今日から運転はダメ」の鶴の一声に「はい」と即答でした。

星 妙子(横浜) 『会報』を毎回楽しみにしています。124号は「沖繩に吟行」の記事が素晴らしいですね。皆さんの個性が滲む身にジーンときたり、ニヤリとしたり…。

雨宮和雄(海老名) 元気です。阿部毅正(横浜) 後期高齢者になりました。実感その①医療費、その②講義中、漢字がでてこない、そして誤って板書。身体的には健康寿命更新中。

桂 稔郎(横浜) 大和市の園芸相談員として月5〜6日勤務しています。土日・休日は、団地の同好会で囲碁を楽しんでいます。

倉田直亮(藤沢) 自宅のわずかな空地に、野菜や花を作って楽しんでます。

赤堀正光(相模原) 老人会、祭りの実行委員会、ライフワークの食品衛生など忙しく過しています。趣味(風景写真)の時間が無く、もう少しゆつくりしたいですね。

松下ヒサコ(秦野) 歩行困難のため、車椅子生活が続いています。

小澤まゆみ(小田原) 元気に過しています。週2〜3回の軽い筋トレと、誘われるがまま、月2〜3回の飲み会に参加しています。

吉原和七(横浜) 86歳になりました。最近足腰が弱ってきています。平能芳子(横浜) いつも『会報』ありがとうございます。時々会う3人目の9カ月のひ孫の笑顔に癒されており、外出は杖を付き、ぼちぼちたまにしています。

山本秀実(長野県飯山市) 今年の田植も無事に終了し、ほっと一息ついているところです。神奈川県から通う妻(円満別居?)の補植協力もあり、活着した種苗が日増に青味を帯びてきて、水管理で日に数回の見回りに忙しい毎日です。

中平正和(横浜) 「ポーツ」と生きてます。

笈川和男(横浜) 「乗り鉄愛好家」として国内を旅しています。今年はずでに雑内、枕崎に顔を出しました。叶井進一(横浜) 体調を崩して遠くには行けません、近くを散歩したりして過ごしています。

長浜みち子(横浜) 『会報』を楽しみに読ませていただいております。私は地域で忙しく働いています。

木村武子(横浜) こだま句会で俳句を楽しんでいます。昨年暮れから右足に力が入らなくなり、どこへ行くのもタクシーに頼っています。誕生日が来れば90歳になります。

市川敦子(二宮) 現状では体を維持していくのがやっとで、介護を受けずに今の生活の中で、小さな楽しみを見つけて送っています。

山崎重夫(横須賀) 昨年の11月頃ごろから右脚のフクラハギが痛くなったので整形へ行ったら、背骨が曲っているので、右脚に痛みが出る。骨を延ばせばなおると言うので、医者通いの毎日です。いよいよゲームセツトも近いかも！

高木みどり(横浜) 合唱を続けています。関連して音楽、美術の旅行もしています。地元の歴史の講座に参加して、最寄のバス停がヒンズー教の神様名に由来することを知りました。まだまだ知ることにワクワクしています。

橘川順一(平塚) 当方90歳となり、「地方症」の様で市内を徘徊しています。

六澤光次(小田原) 最近足腰が弱り、遠出が出来なくなりました。

伊藤りつ子(横浜) 内部留保の為に働いているわけではない。一人もそんな人はいないはず。経済をもっと活性化させ、暮らしやすい社会に近づけるよう日々活動をしています。望月一孝(秦野) 晴天が続いたので、庭の草取りを終えることができました。普段は公民館活動で話を聞いたり歌ったりしています。現在は、市の自然観察員養成講座に月に1回参加しています。

安藤 慧(寒川) こだま旬会有志の方々、「沖繩吟行」御苦労様でした。沖繩のことを考えると、いままって何かと犠牲を強いられ、本当に胸が痛みます。

菊地加津子(横浜) 元気になっています。

富田幸子(小田原) 4月25日、「かながわクリニック」の人生最後の人間ドックを受診しました。83歳にもなりませんと、眼が心配で、案の定「緑内障」とのこと。その他いろいろ少しづつありますが、割引き人間ドックを受診させて頂きありがとうございました。

塚本哲也(小田原) 4月1日から再任用職員として勤務しています。退職しましたが、気分は「転勤」といった感じで、毎日を過ごしています。

秋山恒男(藤沢) 皆様の御健康をお祈り申し上げます。

島田多嘉子(横浜) 当日は前からの予定が組まれていますので、欠席します。

長島 弘(横浜) 昨年から月1ペースで鎌倉市内の寺社旧蹟巡りを始めました。『太平記』『吾妻鏡』に興味を持ったのがきっかけです。文部省唱歌『鎌倉』を頭に浮かべて歩いてみるのもいいですね。最近は、鎌倉三十三観音巡りをしています。深田節子(横浜) 汗だくでへ口へ口になりながらも、力仕事を頑張

っています。今年の気温の変化に体がついていけないヨ一、でもこの年になっても働けるっていいなあと、家でのんびりしていたら引きこもりになってしまいそうで、週3日働いています。ハイキングやお料理教室、その他リタイアしたら参加したいと思っています。

大澤常雄(横浜) 元気です。毎週2回、クラシック音楽を楽しんでいます。

小林文夫(茅ヶ崎) ボケない、寝たきりにならないをモットーに、健康寿命の更新に努めている。

米持 汎(秦野) 今年12月に地元の高齢者の集まり(シルバースロ)で「スマイルの話」をすることに、白、ピンク、黄と様々なスマイルを求め、美しい風景をカメラに修めるなどして、楽しい旅を続けています。

鈴木定雄(厚木) 母の3回忌も3月に終わり、少し落ちつきました。一つの私の区切りが終わったように思います。年ですね。「生きる」ことが大事ですから、今後とも。

栗飯原茂(秦野) 自治会活動と趣味の写真は励んでいます。最近は腰痛のため、山登りはご無沙汰です。高橋和江(横浜) 今年還暦を迎えることが出来ました。令和と共にあと30年頑張りたいと思います。たまに顔を出せる時がありましたら宜しくお願いします。

西原明夫(二宮) 最近体調が良くありません。だからと言って動かない訳にはいきません。卓球を少しづつ始めました。

菊池秀行(東京都町田市) 総会の会場は、横浜(関内)ぐらいいにしてもらいたい。

福原 忠(綾瀬) 卒後19年目に入りましたが、職場への往復すら徒歩でなく自動車通勤の日々です。たまには都会の空気を吸いたいとは思っているのですが…。

岩澤幸雄(伊勢原) 私、ガンの病気で回復はまだ先ですが、今生きていることが不思議に思っています。3月に運転免許の更新で、目が悪く、左右の白内障でいま、手術中です。6月になったら免許の更新を受け、3年間を目標にしています。田舎では車がないと不便を感じ、多くの仲間を助けていただいております。

湯尾正文(横浜) 元気に過ごしていますが、足が不自由です。

横内 勉(厚木) ①両足変形性膝関節症、②脚力低下、③一人身(単身)でアルコール飲酒も効果なく、淋しく思う日々です

菅野健児(厚木) 毎回『会報』を楽しみにしています。週3〜4日レッスンとダンスパーティーを楽しんでいます。

原 秀夫(伊勢原) 歩行困難です。いまは『会報』がこだま会の活動を知る唯一の情報です。

小林秀行(伊勢原) 『会報』を楽しみにしています。

川添国義(平塚) 元氣です。

米持勝利(横浜) 皆様のご努力に感謝しています。

新倉仙太郎(三浦) 年1回の総会が楽しみです。沢山の諸先輩と会えて色々な話が出来て…。出席したかったが、先約があり、欠席させていただきます。よろしくお願ひします。

小出晴美(横浜) 『こだま会報』を楽しく読んでいます。住んでいる地域で元気にボランティアやっています。地方選挙での少し疲れが残っていますが、コツコツやっています。楽しみはフラ、もう一つウクレレを始めました。

安達義一(藤沢) 胆管ガンの大手術で、体力衰退。68kg↓52・6kg。何をすることも気持ち乗らない。1年以上回復を要すると言われている。気力はある。

松野勝利(小田原) 腰痛のため歩行困難です。

小坂有子(横浜) ゴールデンウィークに上野へ東寺の仏像展に行きました。仏様も埴輪も素晴らしかったです。勤め先から、県議が誕生しました。

森口祥子(横浜) いつもお世話様です。

田崎春生(横浜) 釣りに行く回数減りましたが、春は野菜の天ぷら、秋はキノコ狩りなど楽しんでい

ます。

三井光子(横浜) 退職して20年、月一度のこだま句会、筋トレのカーブスへ毎日、季節ごと庭に咲く草花の自然に一喜一憂の日々です。

樋島良勝(横浜) いつもありがとうございます。

岸 靖之(大和) 戦争への道、アベ改憲発議ストップ! 参院選勝利で改憲派を3分の2未満へ。野党は統一候補を。

田中 譲(福岡県小郡市) 介護施設に入居の母は、嚙下の力が弱くなり、病院へ移りましたが、49日目に他界しました。診断書には老衰と記されてありました。6月16日の満中陰法要の準備をしています。

門松真由美(小田原) 退職して1年、あつという間でした。習い事をしつつ充電中です。過充電にならないように気をつけます。

沼田 徹(秦野) 月2回程度、地区の俳句会、グランドゴルフ、ペタンク等に参加しています。

植木政光(秦野) ものづくりイベントで、横浜で開催することが多くなっています。今年も秋頃から冬期にかけて計画中です。これからはずーっと人生はオーダーメイドで歩みます。ワイヤーアート。

加藤利秋(伊勢原) 昨春、圧迫骨折した腰骨が完治せず、歩行も10分程度が限度で悩んでいます。このような事情から今総会で役員の退任

をお願いしました。こだま会の皆様には長い間、本当にありがとうございます。

藤間修平(小田原) 『会報』の発行御苦労様です。年をとり、楽しみにしています。

行谷愛子(三浦) いろいろ企画して下さりありがとうございます。この頃疲れるので、外出する機会がめっきり減ってきました。

廣田 茂(秦野) 今年もジャパネットで全船貸切「MSCスプレンドイダ」で巡る日本一周クルーズ10日間の旅(船内アルコール類、ドリンク飲み放題無料)を満喫して来ました。

小山田洋志(秦野) 80歳代になり、歩みの弱さから毎日のウォーキングが日課になっています。物忘れも多くなりました。

伊東 久(秦野) 90歳でもシャボンとされている先輩を思う86歳。体力減退のこの頃、長寿会や里山を守る会、ボランティア等ボケ防止に努めています。

村山 登(小田原) こだま会のご健勝をお祈りします。

木村 昇(埼玉県久喜市) 埼玉県コバトン健康マイレージで毎日1万歩を歩いています。人生百年を目標にして、健康で長生きしようと頑張っています。

濱島正範(相模原) とにかくオンラインピクまで頑張ります。

塩川千秋(厚木) 御苦労様です。村田康雄(小田原) 膝が痛く歩けないのが残念です。

矢部正雄(横浜) 年相応(87歳)毎月病院通いをしながら、どうやら元氣です。また、月1回息子が連れて行ってくれる温泉を楽しみにしています。

柴山 博(綾瀬) 皆さんの御健康を願っています。

戸田晴美(川崎) 毎日タワーマンションの間をトコトコと母の老人ホームに通っています。退職後ずっと同僚だったフラの先生に習って、8月は母のホームで踊る予定です。

山田経行(横須賀) 三浦半島を中心に野鳥の観察を楽しんでいます。村上和子(横浜) グラウンドゴルフを週4回、マージャンを週2回、元氣でいます。

櫻井よし子(横浜) 元氣に過ごしています。社交ダンス、グラウンドゴルフで体を動かし、手芸を楽しみながら庭に花を咲かせ、年相応に静かに暮らしています。

渡部 勇(茅ヶ崎) 目がかすみ、文字が書けなくなりました。腰痛で歩行が困難になってきています。

鈴木美恵子(横須賀) 皆様お元氣ですか。
菅野明雄(厚木) 何としても安倍政治を終らせたい。地域で頑張ります。
橋本マツ子(横浜) いつも『会報』

楽しみに読んでいます。『会報』を読めるのは幸せです。

高橋永子(沖縄県石垣市) 沖縄県石垣島は、5月16日から梅雨入りです。未明から雷と雨が降っています。湿度90%、蒸し暑い梅雨の入りを迎えました。皆様の活躍をいつも『会報』で読ませていただいています。令和も元気にそして楽しい毎日が続きますよう、祈っています。石垣島にて

小針 光(横浜) 『こだま会報』等いつもお世話になっていきます。

大原 茂(大和) 益々の御発展を祈ります。

田村亮一(横須賀) 今年(2019)3月31日退職(定年)後、県立東部総合職業技術校造園1年コースに、訓練生として毎日通学しています。休みは土・日・祝日に限られています。

鈴木恵美子(横浜) 昨年からデイスタービスで働き、2年目になりました。職場までは電車通勤ですが、駅からすぐなので続いています。利用者様から笑顔をいただけて楽しく働いています。

工藤テル子(横浜) いつも『会報』を送っていただきありがとうございます。私も後期高齢者の仲間入りをしました。現在は体力作りの為のストレッチ体操、週1回のテニスを楽しんでいきます。

千賀和子(伊勢原) 主人・千賀

義昭は4年前に他界致しました。生前はお世話様になりありがとうございます。いました。

古山忠男(東京都町田市) 元気で生活しています。毎朝、小学生の朝の見送りに参加しています。



懇親会で

増子忠治(平塚) 綺麗に老いたいと思いつつ、歳を重ねるごとに顔がきたなくなり出不精になりました。何か良い方法はありませんか? 皆様のご健康をお祈りいたします。

山口富男(平塚) 入院中のため総会に欠席します。

玉井アツ(相模原) 自分に感謝。

何事にも毎日を楽しくす事です。奈良喜吉(藤沢) こだま会の、いつそうの活動の展開を祈念申し上げます。

登坂克男(秦野) 晴耕雨パソコンの生活を続けています。

鈴木陽子(横浜) 喜寿を迎えて元気にすごしています。

阿部 豊(相模原) 家庭菜園と県職労県央支部の手伝いがメインになっています。菜園はキャンプ座間や横田基地への軍用機の着陸コース下にあります。それ故、作業中に米軍機をしばしば目撃します。昨年からはオスプレイが加わり目撃回数は10回を超えました。

山本英忠(藤沢) 「昭」から「令」へ、おかげさまで生きています。長距離移動が困難となりました。運転免許返納検討中です。

小松繁子(横浜) 大正10年生まれの父が、昨年12月に旅立ちました。父も一生懸命がんばっていました。いま、まわりの人に助けられながら、心と身体の健康に気をつけ日々生活しています。

牛尾隆幸(逗子) 今年喜寿を迎えました。親父は78歳で没しているので、来年令和2年の誕生日を迎えると、同年齢に達する。さて、一日は短い。坐っている時間が長くなってきました。

濱田公明(座間) 職場(県農業公社)の定期健診(バリウム)で、胃

粘膜下腫瘍(10万人に1人という胃癌)が判明。3月に癌研有明病院で手術。4月1日から職場復帰しました。萩原健一(ショーケン)が同じ病気で亡くなったのはショックでした。

佐藤榮一(静岡県富士宮市) 長寿のお祝い、ありがとうございます。30代初めに難病を発症したが、若さと気力でカバーし、山行やランニングに挑戦したが、今は「読書」にシフト。先日、伊藤真ほか2人の著書『9条の挑戦・非軍事中立戦略のリアリズム』(大月書店)を読んだ。専守防衛なら良いという声もあるが、武力で防衛したところで大きな犠牲を払う。国家は国民の命と財産を守る事が最大の任務。それには攻撃されない国作り、世界の国々と友好関係を築くことが必要と思う。仮想敵国をつくり米国から武器を爆買いし、国民の生活を圧迫する政治はやめてほしい。最近AI搭載車よりも電動カートに関心が移るのは必然性かな。

河口 浚(長野県長野市) 長寿のお祝いをありがとうございます。郷里に引っ込んで、すっかり神奈川県とも疎遠になってしまい、『こだま会報』を頂きながら、開封しないまま書類に紛れ込み1カ月余が過ぎてしまいました。怠慢を恥じるばかりです。

食文化を楽しむ会

夏ばて予防の薬膳料理に挑戦



食べきれないほどのごちそうをいただいて

7月25日、横浜の西区地区センターで亀井禎子講師による夏ばて予防の薬膳料理「食文化を楽しむ会」が開かれました。

ほのかに甘い薬膳茶で喉を潤しながら、資料『漢方の知恵袋』や手順書の説明を受けて、干し貝柱・緑豆・山芋の炊き込みご飯他8種類のメニューを11人で分担しました。初参加の会員1人と若者の参加も



9種類のご馳走が完成

料理し、13時30分には9種類の御馳走が完成しました。日頃は使ったことがない食材が珍しい味付けなど料理のレパートリーも広がり、食べきれないほどの

ありましたが、亀井先生のきめ細かな準備とアドバイスのもとで楽しく

手づくり文化祭のご案内

神奈川県自治労連退職者会主催

絵画・写真・絵手紙・俳句・短歌・出し物(歌・フラダンスなど) 気軽にご応募を
と き 11月2日(土)10時~15時30分
と ころ 横浜市従会館 (JR桜木町下車)
申込締切 10月15日(火)までにこだま会事務所に
申 込 先 こだま会事務所、毎週火曜日 10時~16時 ☎045(212) 3179 FAX045 (212) 3178

御馳走をいただいで大満足の1日でした。(中嶋ひとみ)

今年も市民農園「富士見ファーム」に燕が飛来した。4月初旬のことである。健気にも帰り道を忘れずに、遙か東南アジアから過酷な気象状況のなか、何千キロも飛んできたものである。さらに、複雑な地形のなか、ピンポイントで『ふれあい館』までたどり着くとは、まさに驚きであり、奇跡の「渡り」である。

投稿

燕への想い

茅ヶ崎市 国分 勝広

数年前から軒下に設置した垂木に営巣したのだが、残念ながら最初の2~3年は、カラスによる被害で子育ては失敗に終わっている。なんとか助けたいと考えて、カラスを竹竿で追い払ったり、黒いレプリカをぶら下げたりしたが、どれも上手くはいかなかった。

ある時、庭先で巣を窺っているカラスに勇敢にも小さな燕が突進して行ったのである。カラスも驚いて、一時は退散したが、カラスの方が一枚上手であった。雛が生れた頃を見計らって、建物の庇をゆっくり移動し、突然巣を襲って、数羽いたと思

われた雛を巣ごと鷲掴みにして、あつという間に電柱のトランス上にさらって行ってしまったのであった。私は慌てて長い竹竿を持って追いかけたが、「後の祭り」。カラスが馬鹿にして、「カラカラ」と笑っているばかりである。 昨年の夏、雛の巣立ちを助けたい



燕が子育てをするか案じていたが、

嬉しい事に巣のなかで抱卵している模様であった。暫くして親が忙しく働く姿が見られるようになった。親鳥が巣に戻ると、可愛い雛が一斉に「顔中を嘴」にして餌をねだっている。 (5月記)

と考えていたところ、農園利用者のYさんにも同調して頂き、巣の三方に、燕を入れるがカラスは入れないサイズのネットを張る事にし、丁寧に手間を掛けて素晴らしい籠が完成した。 果たして

るのである。関心したことに、巣のなかを清潔にする教育も出来ているようで、糞をする時には、お尻を外に出してするのである。

おかげで昨年は、5羽の子燕が無事巣立ちをした。外に出て電線に並んで停まっても、我が家が懐かしいのか、時々巣に戻っては押し合い圧し合いをしているのである。 今年はまだ卵は産んでいないようだが、何度も巣に入入りし補修をしている様子で、そのうちに賑やかな鳴き声をするのを期待している。

屋根より高い鯉のぼりの横をスイスイ飛んでいる姿を眺めていると、今年も上手に子育てをして、親子で南国に帰ってくれることを強く切望している。

◆時代遅れの男に

藤原慎一(相模原市)

「妻には涙を見せないで、子供に愚痴をきかせずに、男の嘆きはほろ酔いで酒場の隅に置いて行く」。家内に言われています。愚痴っぽくなつたと。でも時代遅れの男になりたいのです。

◆現地見学の歩行時間は?

石田啓子(横浜市)

昔一緒に働いた方の様子が『こだま会報』に載ると、元気が出ます。一方、訃報では悲しくなりますね。『歴史教室』の現地見学など、およその歩行時間を示して頂けると嬉しいです。長い距離を歩くのに、段々自信がなくなってきましたので。

◆俳句の季語

友井眞言(東京都町田市)

『こだま会報』の編集手法に感心しています。また、パズルの答は俳句の季語だということに今回やっと気がつきました。そんなところにも編集委員さんの工夫を感じました。

◆雨の日もポイント欲しさにスーパーへ

佐藤榮一(静岡県富士宮市)

今日は近くのスーパーマーケットのポイント3倍デー、金額でたかだか数円でも出かけるポイントの魔力。政府は消費税10%にこの魔力を

会員の広場



使ひ、国民から消費税の本質を隠そうとしている。騙されないぞ。

◆パズルのヒントのなかに

小島八重子(寒川町)

パズルのヒントのなかには、我々の世代でないと思われるものがあり、関心しました。

◆自然の恵みを楽しむ

山本秀実(長野県飯山市)

今年も北信濃の冬は暖冬でしたが、3月は気温が低く、雪消えはほぼ半年並みでした。そんななか、千曲川の畔、新潟県津南町の東電信濃川発電所までの延長約20キロの地下導水路上の土手で、雪が消えるのを待っているかのよううに首を丸めていた真黄色で柔らかなフキノトウを8リットルのバケツに2つも採りました。天ぷらに、フキ味噌にと自然の恵みを楽しみました。パズルの当選にまた食卓にと、ダブルでフキノトウよ、ありがとう。勿論、知人や家族にもおすそ分けしました。

◆パズルにチャレンジ

加藤和子(相模原市)

いつも『会報』ありがとうございます。頭の体操のため、クロスワードパズルにチャレンジしています。久しぶりに応募してみました。

クロスワードパズルで頭の体操

◆応募要領◆

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできる文字は?
- ②回答送付先：231-8588横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、9月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(11月15日号)

答

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

1		2	3		4
		5		6	A
7	8			9	
10			11		
	12	13			14
15				16	B

- ヨコのカギ
 - 1 いま人気の朝ドラ「○○○○」
 - 2 雲がはるかに横たわっている海原集会などで立てて標識とするもの
 - 3 良い所を取り去ったあとに残った不要物
 - 4 夏期に海辺で開かれる○○海学校
 - 5 「○○ある所に道がある」
 - 6 酒場で瓶で注文した酒を店で保管してもらおう○○キープ
 - 7 気分や性格がのんびりしていること
 - 8 奈良公園にもいます
- タテのカギ
 - 1 サーフインのこと
 - 2 藁や竹皮などを編んで作り緒をすげた履物
 - 3 興行が続く。ロング○○
 - 4 夏は○○○クリームが一番
 - 5 秋の田圃に登場する一本足の○○○
 - 6 良家の若い息子
 - 7 弓で矢を○○
 - 8 今年も巣立った佐渡の○○
 - 9 スタンダールの「○○と黒」

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近かな話題などひとことを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

前回の答「ハツガツオ」

ボ	ヘ	ミ	ア	ン	
ラ	イ	オ	ン		カ
ン		サ		ナ	ツ
テ	イ	メ	イ		オ
イ	ガ		ナ	ハ	
ア	イ	ツ		セ	ミ

●当選おめでとう●

抽選で次の5人の方にクオカードを進呈。生田清美／加藤和子／桜井るみ／高田浩美／簗島當子(敬称略)

こだま俳壇(7月)

遠雷や玉菜刻む手早くなり
木村 武子

雷鳴や津軽の三味と二重奏
瀧澤 正行

強くなる父への想ひ盆仕度
田中 一男

セスナ機の影もさがみの植田かな
小川 水草

安全の見守り隊や夾竹桃
中村 桂子

駅中を黒あげは舞ふ便りかな
後藤 貞夫

広島と沖縄の花夾竹桃
松尾佐知子

煙突の無い街となり夾竹桃
友井 眞言

夾竹桃生け垣にする町工場
島田多嘉子

船頭の声飛ばされて春嵐
柳瀬 節子

ふるさとを照らし続ける蛍かな
島海 敏雄

いかづちや百年の安心どこへ
角田 英昭

夏空に自分の想ひぶつけてる
白井保次郎

夾竹桃歓声ひびく青い空
本山 文子

容赦ない雷鳴の下山下る
常世田芳子

夾竹桃うとむ気持の少しある
講師 太田 土男

第69回 歴史教室 (散策)

古口の多摩川台公園古墳を歩く

5月30日、歴史教室(散策)の「古
代ロマンの多摩川台公園古墳を歩
く」があり、東急東横線「多摩川駅」



広い花壇を背に記念写真

に10時に集合。晴天に恵まれ、11人
が元気よく出発しました。
駅から直ぐ多摩川台公園に到着。
見上げる所にウエルカムフラワーの
アジサイが3千株。野生種のヤマア



当時の服装などを再現(古墳展示室)

ジサイは、まだ恥ずかしげにしてい
ましたが、他の地域よりは早めに見
頃になりそうな様子が伺えました。
ガクアジサイも品良く咲いていまし
たが、万葉集にも詠われている「あ
じさい」の花は日本原産だそうです。
丘が上がった所には、調布浄水場
の跡地に造成した公園があり、ろ過
池のレンガ囲いを利用して造られた
広い花壇をバックに、記念撮影。沈
殿池は水生植物園になり、大きなお
たまじゃくしやトンボが住居してい
ます。
武蔵野の雑木林の道が川に沿って
伸びており、開けた眼下には雄大な
多摩川の流れ、遠方には富士・丹沢・
箱根の連山を一望にすることができ
ます。
さて、人類の話ですが、この公
園の古墳群には全国でも珍しい「古
墳展示室」が併設されており、埴輪
だけでなく、歴史を含めての古墳の
作り方とか、大和時代のありようを
見せてくれます。
急激に発展してきた世の中です
が、昔の人の生活を垣間見られたこ
ともまた新たな発見でした。最後ま
で参加できた方々の、いろいろな談
義をお聞きしたかったです。

古墳群ささえつなげる祭りかな

高橋和江

予告!! 予告!! 予告!!

- てく・テクの会・歴史教室(共催)
内容 「大山詣」と自由民権の里を
訪ねて
とき 11月7日(木)
集合 小田急「伊勢原駅」改札口10時
コース 伊勢原駅北口バス→雨岳文庫
→太田道灌墓→大山参道(昼
食・豆腐料理、夢心亭・大山
現代美術館)→昼食後解散
(14時頃)。解散後自由散策＝
大山阿夫利神社など
費用 文庫見学科・交通費等自己負担
会費・申込 10月29日(火)までにこだ
ま会事務所 045-212-3179
- 俳句サークル「こだま句会」
月例会(毎月第2木曜日13時～)
とき 9月12日(木) 10月10日(木)
ところ 県庁本庁舎地下1階県労連会議室
指導 太田土男先生(俳人協会)
会費 800円(投句のみ500円)
申込先 こだま会事務所045(212)3179

てく・テクの会

町田市自由民権資料館見学 & 薬師池公園花見散策

自由民権の風になふれ

てく・テクの会は3月28日、町田市自由民権資料館見学と薬師池公園花見散策を行いました。参加者は、川田勝利さんのお孫さん2人を含め



自由民権資料館のポスター



薬師池公園を出たところ

て18人でした。薬師池公園は「日本の歴史公園100選」に選ばれ約350本の桜が楽しめる公園です。

最初に、古代ハスの蓮池(発掘さ

れた2000年以上前のハスの実1粒から発芽・開花した蓮)を見学し、生命力の「たくましさ」にびっくりさせられました。

桜はまだちらほらでしたが、ぼか



自由民権の碑・北村透谷と妻・美那子との出会いの場

ぼか陽気のなかで参加者たちは花より団子を決め込んで、お茶屋さんのあんころ餅、きなこ餅などを楽しみました。

また、薬師池公園から自由民権資料館への道は、町

田市郊外の雑木林

や広々とした耕作

地の続く丘陵地帯

で鶴見川の源流域

でもあり、のんび

り散歩を楽しむに

は絶好の雰囲気で

した。川田さんの

お孫さんが、こだ

ま会の旗を持って

「こどもかい、こ

どもかい」と言いながら先頭を歩いてくれて、大変楽しい散歩になりました。

薬師池公園の周辺には、「自由民権の像」「自由民権の碑」「自由民権の森」などがありますが、町田市域は、明治10年代に国会開設、憲法制定、参政権の確立を目指した自由民権運動が盛んで、多くの民権家を輩出しました。

自由民権資料館では学芸員から説明を受けましたが、「自由民権家は、『自由』という目新しい思想を持っていたが、一方で豪農であり地域のボス的な存在で江戸時代の古い考え方も持っていた」、「自由と平等は、『経済活動の自由』などの観点から平等との間で葛藤があり、それは現在にも通じるものがある」、「坂本龍馬海援隊出身の神奈川県令で、のちに板垣退助の自由党の副総理になった中島信行の『自由の住むところこれ我が郷』という言葉が民権家の間で好まれた」などの説明が印象に残りました。

散策の後は、有志で町田の居酒屋で盛り上がり、一部の有志は有名な「蹴っ飛ばし」で馬肉料理と「更に尽くせ一杯の酒」を味わいました。

芽吹きたる林に立ちぬ民権像

(友井眞言)

絵手紙



奥津弘久さんの作品



宮澤恭子さんの作品



田中和子さんの作品